

水郷の町九州柳川で伝統的な水利施設工場から脱却 デザインとデジタルによる付加価値創造で次世代型町工場へ

創業70余年、水郷・柳川にて水門等水利施設の設計～製造～メンテナンスまで一貫通で手がける町工場。鍛え抜かれた職人技を武器に食品等プラント整備、建設機械用の特殊部品等の製造まで事業を拡大。近年アツギ・乗富賢蔵氏を中心に「デザイン志向型アイテム」を自社開発・販売中。繁閑差が大きい公共分野・水利施設メインの事業構造から脱却し、多角的なビジネスモデルの構築、デジタルツールによる業務改善や情報発信を強化中。職人技に裏付けられた技術・製品力をデザインとデジタルの両輪で世に訴求する次世代型町工場。

所在地 福岡県柳川市三橋町柳河934-4
電話/FAX 0944-73-6177/0944-73-6179
URL <http://www.noritetsu.com/>
代表者 取締役 乗富 賢蔵

設立 1969年
資本金 3,000万円
従業員数 65人



ノリノリプロジェクト
PRODUCED BY 乗富鉄工所

アツギが仕掛ける新規事業「ノリノリプロジェクト」で「デザイン志向型アイテム」を創造

アツギ・乗富賢蔵氏は、2019年より新規事業「ノリノリプロジェクト」を開始。現場改善ノウハウを活かし、水産加工現場の運搬負担を激減させる「まとめてUFO」(特許有)、味噌等醸造所の搬送装置「ラクルリン」等を開発。新聞掲載やラジオ番組出演で同社の閑散期売上とPRに絶大な効果。2020年10月販売の「スライドゴトク」2021年9月販売の「ヨコナガメッシュタキビダイ」は職人技とデザイナーの表現力によるアウトドア商品で、有名キャンプブログに掲載されるや、生産が追いつかない程のヒット商品に。こうした「デザイン志向型アイテム」で町工場に新価値を創造。



「スライドゴトク」と「ヨコナガメッシュタキビダイ」

現場・事務・経営、三方良しとなるITシステム導入で資料作成時間が500分の1に

2020年夏より、ITによる業務管理システムを導入。導入後わずか4ヶ月で会議資料作成時間を500分の1に削減するとともに、これまで1時間超の会議時間を30分に半減。資料が紙から電子化・クラウド化された結果、情報共有が円滑になり、生産現場とバックオフィスの意思疎通、仕事の見える化等が劇的に促進された。この改善事例は、同システムの全国的ファンイベントにて成功事例として紹介されるほど評価を受けており、社内全体の改善・IT化マインドは急速に向上している。



ITシステムイベントでの講演の様子

「デザイン×ものづくり」「文系×ものづくり」など掛け算で脱下請の技術・商品開発

水利事業やプラント事業等は受注型であり、技術開発への取組は手薄であった。しかしオーダーメイドの金属製品づくりに長けた鉄工職人の技術と発想を自社製品開発に活かす「ノリノリプロジェクト」を2019年より開始。「まとめてUFO」は当社の職人と設計が一丸となり技術開発を進めて評価を得た。2020年からは外部デザイナーと連携しキャンプ用品等BtoCの技術開発を加速中。同年に福岡大学商学部からインターン生を受け入れ、「文系×ものづくり」によるマーケティング企画を産学連携プロジェクトとして実施し、自社製品の販路拡大に向け進行中。



職人の発想を生かして開発した「まとめてUFO」